

疎開先の広島で

新谷 悦子
90歳 昭和8生まれ
(堺市西区)

当時小学校6年生。大阪に住んでおり、光が見えると防空壕に入る日々。大阪よりも安全だと言われていた広島へ母と妹と疎開した。広島は母方の祖父が住むところ。警察官だった父は大阪に残った。広島へ行く汽車は窓に人がぶら下がっているくらいいっぱい、4時間以上かかる道のりを小さくしゃがんで乗った。広島へ着いた後、空襲警報は解除になり学校に通うようになった。友達はできず、一緒に転校した妹といつも廊下で話していた。

寄稿 私の戦争体験 (65)

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

から満員で、息も出来なかった。窒息すると思つて妹に「家に帰ろう」と言った。道には黒くなった人が倒れていた。そんな道の中、1つ年下の妹の手を引つ張り、黒い大粒の雨にかりながら一生懸命走った。家に辿りついたがそこには誰もおらず、妹と大泣きした。探しに来た祖父と出会う事ができ「もう死んだかと思つた」と。裏山の防空壕に行く時とお腹の中にいた妹がいた。母は「良かった」と言つて抱きしめてくれた。互いに涙を流して再会できた。

大阪にいる時も火の玉みたいな爆弾が落ちるところは見たことがある。黒いカーテンで家の窓を覆つて灯りを見えないようにしないと、灯りを狙つて爆弾が落とされるのだ。そのようなこともあつて、大阪では爆弾の恐ろしさを知れ渡つていたが、広島では爆弾の光が物珍しく、みんな光に手を伸ばす。光にあつた手は黒焦げになるのに。

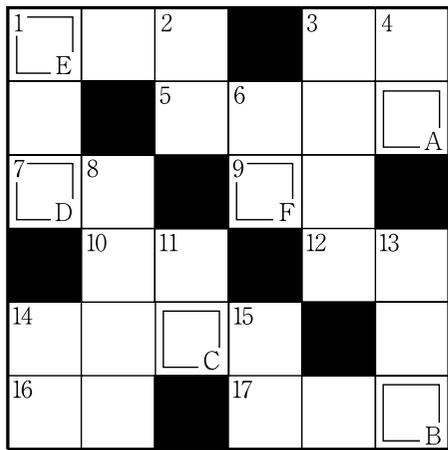
近所に住んでいた大学生ぐらいのお兄ちゃんは志願して戦争に行った。「なんでそんなことするの」と聞いたが「国のためだから」と。千人針(白い布に赤い糸でこぶをつくつたもの)を首に巻いておめでたいように見送つていた。見送らなければいけないかたという方が正しいかもしれない。お兄ちゃんとはその後会うことはなかった。今の世の中に思うのは「戦争しないこと、平和がいちばん」

(耳原総合病院 相談員 窪田さんが聞き取り)

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下の二次元コードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)で。しめきり/2023年11月8日(水)消印有効 ●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。 ●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

カギを解き、二重ワクに入る文字をA B C順に並べてできる言葉は何?



- タテのキー
- ①端午の
 - ②赤穂
 - ③勾玉の読み方
 - ④揚々
 - ⑤腐つても
 - ⑥春
 - ⑦肝臓
 - ⑧鶏肉
 - ⑨白を挙げ降参
 - ⑩酔つてをまく

- ヨコのキー
- ①月光仮面のおじさん
 - ②味の方だ
 - ③の演じる
 - ④清書の前に書く
 - ⑤富、宝
 - ⑥立に水
 - ⑦達磨、下ろし
 - ⑧づくり協議会、
 - ⑨並み
 - ⑩眠み合
 - ⑪鯉の登り
 - ⑫行きがけの(事のついでに他の事を)



●8月号の答「ボンオドリ(盆踊り)」
●応募数/120通
●正解者数/120人

短歌

カネも無く日々貧しくも暮らしつつ
百日紅咲く庭に目を置く

山本 義行

俳句

秋彼岸主なくして慕仕舞
湯上りに冷ましてあたりちらら虫
蔦紅葉をんなが1人佇めり

水野 茂子
高野 純
深谷 風山

川柳

アレ間近独り乾杯長かった
真珠湾先制したがボロ負けだ

古賀 光政
堺谷九条男

※句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
※俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2023年11月8日(水)です。
※特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすすめ! 簡単レシピ

簡単お昼ご飯(調理時間20分)

- 鶏ミンチ 150g
玉ねぎ 1/2個
ピーマン 1個
オイスターソース 大1
鶏ガラスープの素 小1
砂糖 小2
しょう油 小2



- 作り方
- 玉ねぎ、ピーマンは粗みじん切り、(調味料)は混ぜ合わせておく
 - フライパンに油大1を温め、玉ねぎを炒める
 - ピーマン・鶏ミンチも加えて炒める
 - 調味料を入れて混ぜ合わせる

お勧め

・目玉焼き、ミニトマトを添えて

〈西村幸恵さん(西区上このレシピ)〉

簡単で美味しいレシピをご紹介します。
材料と作り方(3行程程度)、写真(あれば)とおすすすめポイントを書いて送ってください。
採用するには、図書カード(500円)をお贈りします。

編集後記

映画「福田村事件」を観た。関東大震災の5日後、利根川沿いの村で起こった、香川から来た薬売りの行商団15人の内、幼児や妊婦を含む9人が自警団を含む100人以上の村人によって殺された事件が題材だ。関東大震災、朝鮮人の虐殺から100年。朝鮮人虐殺の追悼文を送らない都知事。記録がないと言つ政府。「歴史修正主義」はここまで?映画はおすすすめです。(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下の二次元コードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html